



令和7年9月号
かすみ台第3保育園

朝晩の風に少しずつ秋の気配を感じる季節になりました。今年の夏は猛暑日が続き日中はまだまだ暑い日が続きそうです。乾燥による火事や雷雨、線状降水帯発生による水害など予期せぬ災害が発生しています。

「9月1日は「防災の日」です。
1923年の関東大震災にちなんで制定され、毎年この時期には災害への備えを見直す大切な機会です。
園でも避難訓練を実施し、子どもたちと一緒に「自分の身を守る」ことを学んでいます。
災害に備える意識を園でもご家庭でも高めましょう。

【園での取り組み】

- ・毎月1回の避難訓練を行っています（地震・火災・不審者など）
- ・訓練では、「先生の話をよく聞く」「泣かずに非難する」を約束しています。
- ・園庭や避難経路の確認も子どもたちと一緒に行っています。

【ご家庭でできる防災チェック】

- ・家具や家電はしっかりと固定できていますか？
- ・非常用持ち出し袋はありますか？（定期的に中身を確認しましょう）
- ・家族で「避難場所」や「連絡方法」を話し合っていますか？

※災害用伝言ダイヤル(171)やLINEの安否確認もおすすめです。



【非常持ち出し袋に入れておきたいもの】

- ・飲水（1人1日3ℓ×3日分）
- ・非常食（レトルト・カンパンなど）
- ・子ども用ミルク・離乳食・おやつ
- ・紙おむつ・おしりふき・ビニール袋
- ・服・タオル・衛生用品（マスク・消毒）
- ・いつもの薬・母子手帳・健康保険証のコピー
- ・子供が安心できる小さなおもちゃ



【親子でできる防災遊び】

- ・「おうちの中で安全な場所を探そう」
- ・「机の下に隠れる練習をしよう」
- ・持ち出し袋と一緒に準備して、子どもに好きなおやつを選んでもらう



※富士山噴火時には避難せず自宅で過ごす場合もあるため、2週間程度の備蓄準備が必要です。

災害はいつ起こるかわかりません。「備えあれば憂いなし」。
小さな準備が大きな安心につながります。園とご家庭で協力し、子どもたちの安全を守りましょう。